

令和5年度 名古屋市立大学大学院看護学研究科 論文発表会プログラム

日時:令和6年3月14日(木)午前10時00分から 及び 3月15日(金) 午前9時20分から

場所:看護学部(桜山キャンパス)308講義室 (サテライト会場:葵キャンパス 410 研究室)

■1日目 3月14(木):博士前期課程

進行: 井上 高博 准教授

◇	10:00~10:10	開会のあいさつ: 安東 由佳子 教授・看護学研究科教務委員長
博士前期課程(課題研究) 司会: 鏡 裕行 教授 (発表15分、質疑応答5分)		
1	10:10~10:30	内山 裕斗 見通しの不確かな状況にある人工呼吸器離脱遷延患者をケアするICU看護師の捉え
2	10:30~10:50	大坪 茉里 集中治療領域で人工呼吸管理中に受けた看護ケアに対する患者の思考
3	10:50~11:10	千賀 栄美 ICU入室中の重症患者に対する看護師の睡眠評価の視点に関する研究
11:10~11:20 休憩		
博士前期課程(課題研究) 司会: 中村 美鈴 教授 (発表15分、質疑応答5分)		
4	11:20~11:40	林 祐衣 精神疾患の診断を受けた思春期世代の子どもをもつ母親の困難と支援
5	11:40~12:00	大岩 祐哉 精神科看護師のワーク・エンゲイジメントと心理的安全性の関連
12:00~13:00 休憩		
博士前期課程 司会: 秋山 明子 教授 (発表15分、質疑応答5分)		
6	13:00~13:20	加藤 智裕 対応困難と感じる患者に対する精神科看護師の感情表出に関連する要因の検討
7	13:20~13:40	三谷 美香子 青年期のHSP (Highly Sensitive Person) 傾向のある人におけるコーピングと精神的健康の関連
8	13:40~14:00	仙田 裕子 委託型地域包括支援センターで働く熟練保健師が語る職業的魅力
9	14:00~14:20	佐々木 麻希子 医療的ケア児等コーディネーターが認識する0~2歳児の支援における困りごとと対応の工夫

令和5年度 名古屋市立大学大学院看護学研究科 論文発表会プログラム

日時:令和6年3月14日(木)午前10時00分から 及び 3月15日(金) 午前9時20分から

場所:看護学部(桜山キャンパス)308講義室 (サテライト会場:葵キャンパス 410 研究室)

■2日目 3月15日(金):博士前期課程・博士後期課程

進行: 桐山 啓一郎 准教授

博士後期課程/博士前期課程 (課題研究)		司会: 平田 弘美 教授
(博士後期: 発表 20 分、質疑応答 10 分 博士前期: 発表 15 分、質疑応答 5 分)		
1	9:20~9:50	板津 良 (博士後期課程) 集中治療室への緊急入室患者における Methicillin-resistant <i>Staphylococcus aureus</i> 持込の危険因子と感染予防策に関する研究
2	9:50~10:10	白幡 真悠 大学生の妊孕性と出産に関する知識の実態
3	10:10~10:30	藤本 真由 妊婦の防災対策実施状況および災害時の知識認知状況と希望する情報提供の実態調査
4	10:30~10:50	森川 奈央子 父親の育児に向けた情報入手状況とパートナーの妊娠期に希望する情報提供の実態調査
10:50~11:00 休憩		
博士前期課程		司会: 尾崎 康彦 教授 (発表 15 分、質疑応答 5 分)
5	11:00~11:20	小塚 亜矢 看護師長のプロアクティブ行動と職場学習支援がコンピテンシーに及ぼす影響
6	11:20~11:40	尾藤 里帆 外来通院中の初発軽症脳梗塞患者における再発予防に向けた自己管理行動の関連要因
7	11:40~12:00	新井 純子 Factors Associated with Access to Healthcare among Participants in Japanese Classes in Local Communities in Aichi, Japan
12:00~13:00 休憩		
博士後期課程		司会: 脇本 寛子 教授 (発表 20 分、質疑応答 10 分)
8	13:00~13:30	澤田 華世 ゲイ・バイセクシュアル男性のメンタルヘルス維持・改善に向けたプログラム構築プロセス
9	13:30~14:00	井狩 知幸 多発性硬化症セルフマネジメント尺度日本語版の開発と関連要因の解明
◇	14:00~14:10	論評: 明石 恵子 教授・看護学研究科長

本日の論文発表会終了後、引き続き博士課程研究遂行協力制度における研究遂行協力者(R・A)の成果発表会、および看護実践スキルアップコースのケーススタディ発表会が開催されますので、ぜひご参加ください。

- ・RA 成果発表会 (発表 10 分、質疑応答 5 分)
- ・看護実践スキルアップコース ケーススタディ発表会 (発表 15 分、質疑応答 5 分)